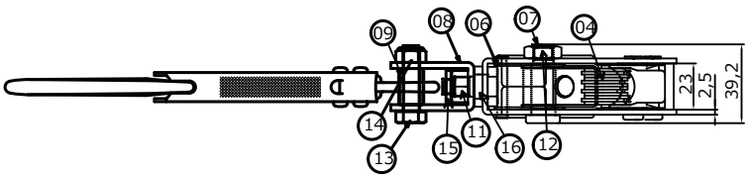
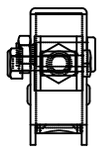
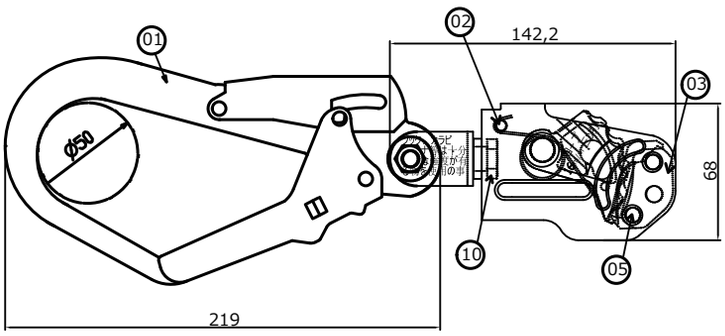
親綱緊張器　ＪＫ－ＳＵＳ０５－MDK

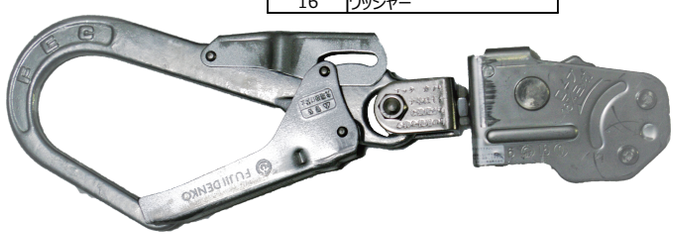
(社) 仮設工業会認定品



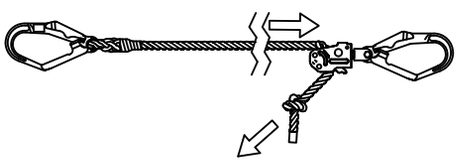


No.	名称
01	本体 (M、MDK)
02	歯形スプリング受け軸
03	歯形受
04	ZnDC 一体歯形
05	滑車用ピン
06	歯形スプリング
07	歯形軸
08	ジョイント金具本体
09	ジョイント金具用カラー
10	ジョイントボルト
11	六角ナット M10 1種
12	六角ナット M10 3種
13	六角ボルト M8×35
14	Uナット M8
15	ワッシャー
16	ワッシャー



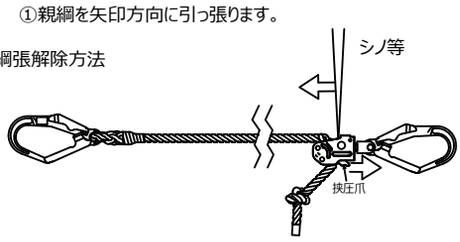


□親綱張設方法

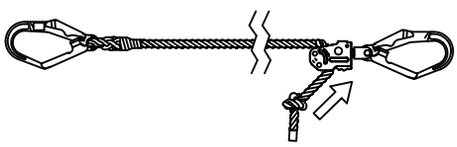


①親綱を矢印方向に引っ張ります。

□親綱張解除方法



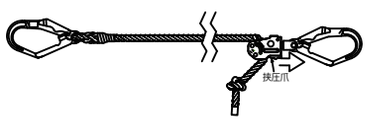
①シノ等を挟圧爪の穴に差し込み矢印方向に動かします。



②挟圧爪が解除されますのでそのまま親綱を緩めます。

□親綱解除方法（手で緩める場合）

①親綱を矢印方向に更に引っ張ります。



②挟圧爪が解除されますのでそのまま矢印
方向に動かして親綱を緩めます。

緊張器本体　ステンレス製

緊張器本体自重　０．５７ｋｇ

大径フック自重　０．４１ｋｇ

総重量　０．９８ｋｇ

※使用上の注意

〇親綱は目で見てたわんでないか、わずかにたわむ程度に、
人力で0.3KN(約k30Kgf)程度で張ってください。

〇親綱を張る前に、作業者は安全確保(墜落制止用器具の
フックを躰体等に取り付ける)してから親綱を張ってください。

〇墜落制止用器具は、それぞれの使用方法を遵守し安全に
作業してください。(親綱にフックをかけた場合たるみによって
落下距離が伸びますので垂直距離を十分確保してください。)

〇16ミリ合成繊維三打ロープを使用してください。又、破損した
親綱や１度衝撃を受けた親綱では絶対に使用しないでください。

〇緊張器設置間隔は１０m以下で使用してください。

〇緊張器、および親綱フックの固定場所は十分強度のあるところに
設置してください。

〇１スパンに作業者は必ず１人でご利用ください。

販売元

セイコー機器株式会社

製造元

イズミ精工株式会社

代理店